



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月13日

上場会社名 エコナックホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3521 URL <http://www.econach.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥村英夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門管掌 (氏名) 加藤祐蔵 TEL 03-6418-4391
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,314	8.8	282	55.1	273	48.2	171	△6.3
2019年3月期第3四半期	1,208	△16.7	182	48.9	184	99.2	182	51.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 171百万円 (△6.3%) 2019年3月期第3四半期 182百万円 (57.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	4.00	—
2019年3月期第3四半期	4.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	5,212	3,871	74.3
2019年3月期	5,077	3,700	72.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 3,871百万円 2019年3月期 3,700百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,720	0.4	280	47.7	270	45.9	150	△14.5	3.51

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	42,728,733株	2019年3月期	42,728,733株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	16,786株	2019年3月期	16,786株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	42,711,947株	2019年3月期3Q	42,711,947株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善などを背景として、緩やかな景気の回復基調にありましたが、海外情勢の不確実性や相次ぐ自然災害による影響などもあり、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループでは主力の温浴事業を柱として経営の効率化を図り、不動産事業及び繊維事業と併せて売上及び利益の拡大を目指してまいりました。

温浴事業では、東京都新宿区歌舞伎町の温浴施設「テルマー湯」において、当第3四半期連結累計期間の来館者数は、前年同四半期に比べ3.3%増加して25万人となり順調に伸長いたしました。また、11月には岩盤浴のリニューアルを行い、岩盤石の種類を増やしたほか、ヒーリングルームのスペースを2段式に改装し床数を増設いたしました。そのほか、年末年始に向けて様々なイベントを企画し、集客に努めました。その結果、売上高は前年同四半期に比べ11.1%増加し11億3千8百万円、営業利益は前年同四半期に比べ45.1%増加し2億6千5百万円となりました。

不動産事業では、東京都港区西麻布に所有するビルのテナント料及び住居部分の賃料につきまして、継続して安定した収入を得ることができ、売上高は前年同四半期に比べ0.6%増加し1億4千9百万円となりました。また、営業利益につきましては、前第3四半期連結累計期間に計上した販売用不動産の評価損が当第3四半期連結累計期間には発生しなかったこともあり、前年同四半期に比べ22.9%増加し1億1千1百万円となりました。

繊維事業では、依然としてレース素材の需要の減少が回復せず、厳しい状況で推移いたしました。そのような中でも、ケミカルの細幅レースの受注が例年に比べ善戦いたしました。本来この時期の主商品である来年の盛夏物の受注が伸び悩みました。その結果、売上高は前年同四半期に比べ23.8%減少し2千6百万円、営業損失は1百万円（前年同四半期は営業利益1百万円）となりました。

なお、繊維事業におきましては2019年11月13日公表のとおり、昨今の刺繍レース業の環境の悪化による主要な仕入先の廃業や後継者不足等の要因から、事業の継続が極めて厳しい状況となりましたので、2020年3月31日をもちまして繊維事業を廃止することといたしました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は前年同四半期に比べ8.8%増加し13億1千4百万円となりました。営業利益は前年同四半期に比べ55.1%増加し2億8千2百万円、経常利益は前年同四半期に比べ48.2%増加し2億7千3百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、滋賀県長浜市に所有する遊休資産の減損損失5千万円を特別損失に計上したことにより前年同四半期に比べ6.3%減少し1億7千1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加などにより前連結会計年度末と比較して1億3千4百万円増加し、52億1千2百万円となりました。負債は、長期借入金の減少などにより前連結会計年度末と比較して3千6百万円減少し、13億4千万円となりました。純資産は、利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末と比較して1億7千1百万円増加し、38億7千1百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	599,886	879,846
受取手形及び売掛金	66,481	65,382
商品	2,244	5,772
貯蔵品	974	1,551
その他	5,492	9,881
貸倒引当金	△1,303	△1,611
流動資産合計	673,774	960,822
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,155,911	2,069,627
機械装置及び運搬具（純額）	72,261	63,110
工具、器具及び備品（純額）	38,720	29,821
土地	1,880,811	1,834,794
有形固定資産合計	4,147,704	3,997,353
無形固定資産		
借地権	83,445	83,445
ソフトウェア	5,352	3,821
電話加入権	1,933	1,528
無形固定資産合計	90,731	88,796
投資その他の資産		
投資有価証券	600	600
その他	167,114	166,868
貸倒引当金	△2,202	△2,193
投資その他の資産合計	165,512	165,274
固定資産合計	4,403,948	4,251,424
資産合計	5,077,723	5,212,247

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	47,218	50,960
1年内返済予定の長期借入金	113,400	113,400
未払金	45,309	49,149
未払法人税等	8,274	66,170
賞与引当金	3,279	1,172
株主優待引当金	13,926	5,649
ポイント引当金	4,916	6,031
その他	59,016	59,134
流動負債合計	295,341	351,667
固定負債		
長期借入金	764,450	679,400
資産除去債務	153,878	155,148
再評価に係る繰延税金負債	25,970	10,052
繰延税金負債	40,728	38,597
長期預り金	96,919	105,934
固定負債合計	1,081,946	989,133
負債合計	1,377,287	1,340,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,347,561	3,347,561
利益剰余金	205,999	407,111
自己株式	△2,235	△2,235
株主資本合計	3,651,325	3,852,436
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	49,109	19,010
その他の包括利益累計額合計	49,109	19,010
純資産合計	3,700,435	3,871,446
負債純資産合計	5,077,723	5,212,247

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	1,208,198	1,314,503
売上原価	904,200	909,437
売上総利益	303,997	405,066
販売費及び一般管理費	121,953	122,667
営業利益	182,044	282,398
営業外収益		
受取利息	2	3
支払手数料返還金	16,005	—
未回収利用券受入益	2,072	848
その他	1,585	2,638
営業外収益合計	19,665	3,490
営業外費用		
支払利息	15,835	11,269
その他	1,039	740
営業外費用合計	16,875	12,010
経常利益	184,834	273,878
特別損失		
減損損失	3,964	50,418
固定資産除却損	327	11
特別損失合計	4,291	50,430
税金等調整前四半期純利益	180,543	223,448
法人税、住民税及び事業税	1,342	70,484
法人税等調整額	△3,306	△18,047
法人税等合計	△1,964	52,436
四半期純利益	182,507	171,011
親会社株主に帰属する四半期純利益	182,507	171,011

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	182,507	171,011
四半期包括利益	182,507	171,011
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	182,507	171,011
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。